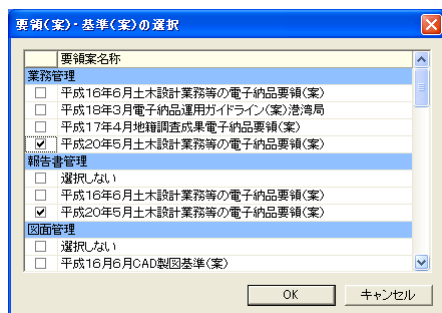


電納ヘルパー⁺ (国交省設計版 with 測量 AP 連動) Ver.5 新機能概要

2009 年 5 月

電子納品要領・基準 平成 20 年版対応



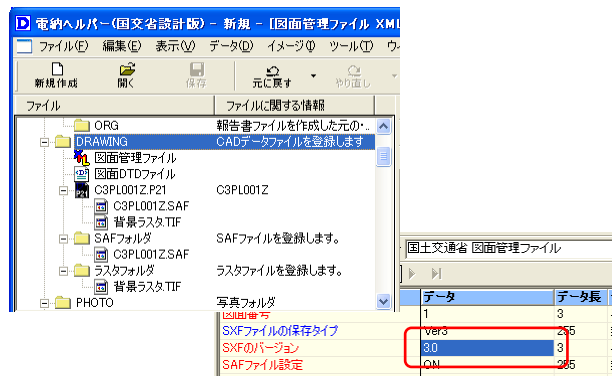
各種要領・基準の平成 20 年版に対応しています。

電納ヘルパー⁺Ver5.10 の対応要領・基準

土木設計業務等の電子納品要領(案)	平成 16 年 6 月～ 平成 20 年 5 月
CAD 製図基準(案)	平成 16 年 6 月～ 平成 20 年 5 月
デジタル写真管理情報基準(案)	平成 16 年 6 月～ 平成 20 年 5 月
測量成果電子納品(案)	平成 16 年 6 月～ 平成 20 年 12 月
地質・土質調査成果電子納品要領(案)	平成 16 年 6 月～ 平成 20 年 12 月
地籍調査成果電子納品(案)	平成 17 年 4 月※

※地籍調査成果電子納品(案)はオプション製品です。

SXF 関連ファイル登録対応



DRAWING フォルダへ SXF ファイル (*.sfc/*.p21) を登録時に、SXF バージョン及び関連ファイルを自動的に認識する機能を追加しました。 ※1

属性ファイル (*.SAF) とラスタファイル (*.JPG/*.TIF) が関連ファイルとして、ツリーに表現されます。

SURVEY フォルダへ SXF ファイルを登録した場合は、関連ファイルはツリー上に表現されませんが、イメージ作成時には関連ファイルも命名規則に従って登録されます。 ※2

※1.図面管理で「平成 20 年 5 月 CAD 製図基準 (案)」を選択している場合のみの機能です。

※2.測量管理で「平成 20 年 12 月測量成果電子納品要領 (案)」を選択している場合のみの機能です。

データチェック機能改良



データチェック項目を柔軟に指定できるよう改良しました。

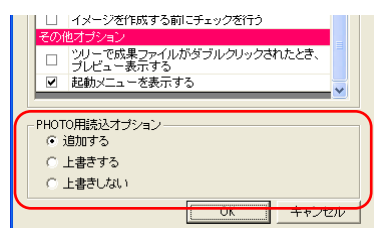
写真情報チェック、CAD チェッカーと連携した図面内容の CAD 製図基準チェック機能も追加しています。

※1.CAD 製図基準チェック機能は、外部ソフト CAD チェッカー Ver.6 以上との連携による機能です。ご利用の際は、CAD チェッカーのインストールフォルダの指定が必要です。

※2.CAD チェッカーは川田テクノシステム株式会社の製品です。

コマンド : [データ(D)] - 「データチェック(C)」

納品媒体読込の PHOTO 用読込オプション追加



納品媒体読込機能に、PHOTO 用読込オプションを追加しました。

既に XML データが入力されているデータに対して、追加/上書き等の読み込み方法を指定することができるようになりました。

コマンド : [ファイル(F)] - 「設定(M)」 - 「環境設定(E)」

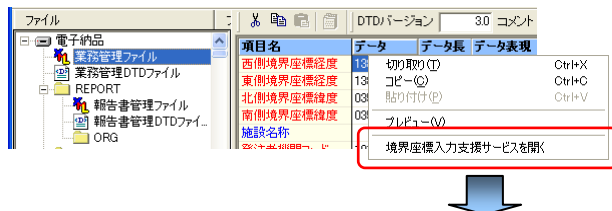
(M04209)

■ コード選択機能機能強化

業務管理ファイルの住所コード・対象水系路線コード・発注機関コードの入力にコードリストを追加しました。

各コード入力欄をダブルクリックすることでコードリストが表示され、項目を選択するだけで入力できるようになりました。

■ 境界座標入力支援サービス Web ページの表示機能追加



業務管理ファイルの境界座標経緯度の入力時にマウス右クリックによるポップアップより国土地理院の「測量成果電子納品「業務管理項目」境界座標入力支援サービス」の Web ページを表示できるようになりました。

INDEX 内の住所が登録されている場合は、ダイレクトにそのページを表示することができます。



■ 測量成果名称入力方法の変更

DTDバージョン	20	コメント	国土交通省 用地測量成果管理ファイル
項目名	データ	データ長	
測量成果ファイル名副題		128	
測量区分フォルダ名	YOUCHI	8	
測量成果区分フォルダ名	DATA	8	
測量地区区分フォルダ名	YZISKZ_A	8	
測量地区区分情報	用地測量図書の作成A	64	
測量細分類	用地測量図書の作成A	255	
測量成果名称	用地測量データ	128	
測量成果ファイル形式	PDF	12	
測量成果レコードフォーマット		128	
測量成果作成ソフトウェア名	TOWISE	128	

測量成果名称の入力を「測量細分類」と「測量成果名称」の入力に分離しました。

測量成果名称を設定する場合は、測量細分類項目を設定後に行ってください。

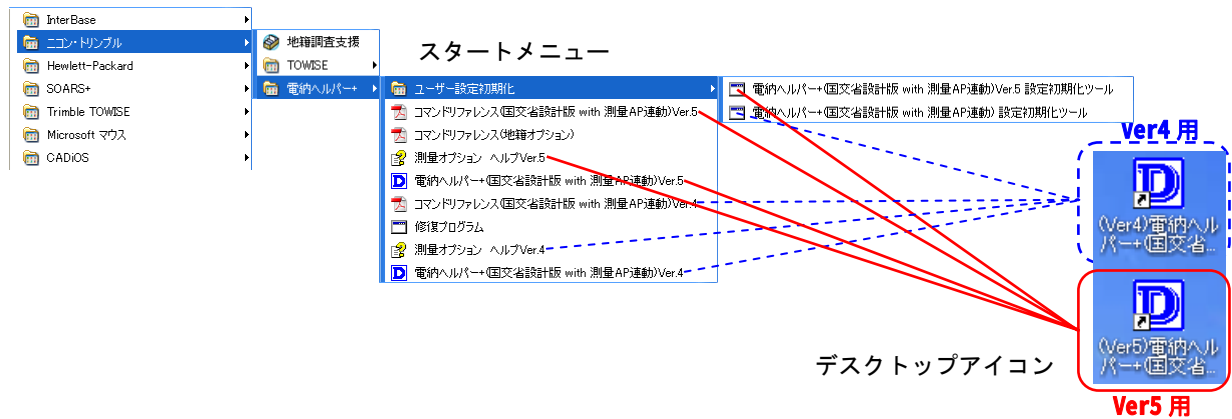
ご利用上の注意事項

2009 年 5 月

■ インストールと作業環境について

電納ヘルパー+Ver.5 は以前のバージョンと同時にインストールしてお使い頂くことが可能です。

例) Ver.4 と Ver.5 をインストールした場合の作業環境



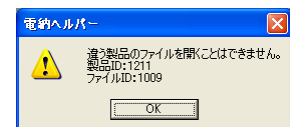
■ 地籍オプションマスタへの切替について（地籍オプションご購入のお客様）

地籍オプションご購入のお客様は、インストール後にマスタ切替を実行して地籍オプションマスタをご使用下さい。地籍オプションマスタでは地籍調査電子納品データの作成と測量電子納品データの作成の両方が可能です。



■ データの互換性について

電納ヘルパー+のデータ(.tos ファイル)は、バージョンに依存した形式で保存されており、保存したバージョンと異なるバージョンで開くと右のメッセージが表示されます。作成したデータは、作成した電納ヘルパー+でご利用ください。下位バージョンで作成した電納ヘルパー+のデータを新要領へ変換する場合（Ver.5 で作業する場合）は、納品媒体形式を介して行うことが可能です。操作方法についてはヘルプ「作業中の状態に XML データ追加」を参照してください。



■ Ver4 に対するメンテナンスについて

当社規程により新バージョンリリース後、3ヶ月をもちましてメンテナンス終了とさせていただきます。

測量 AP 連動状況について

2009 年 5 月 18 日

電納ヘルパー⁺ 各バージョンと、CAD 製品とのデータ連動状況は下表のとおりです。

CAD 製品名とバージョン		電納ヘルパー ⁺		
		Ver.3	Ver.4	Ver.5
TOWISE	Ver.3.2.0.0 以降	◎	◎	◎
	Ver.3.1.1.0 以前	◎	◎	○
CADiOS ⁺	Ver.1.72	◎	◎	○
ZoneBase ⁺	Ver.1.40	◎	◎	○
その他のソフト		△	△	△

◎＝各 CAD 製品の電子納品機能から、一連で電納ヘルパー⁺へ登録することが可能です。

○＝各 CAD 製品の電子納品機能実行後、手動で電納ヘルパー⁺を起動し測量成果取込で取り込み可能です。

ただし、電納ヘルパー⁺ で平成 20 年版以降の要領を選択している場合は△の操作になります。※

△＝電納ヘルパー⁺の測量オプション機能、及びドラッグ&ドロップでの通常登録が可能です。

※注意

電納ヘルパー⁺の測量成果取込機能による連動では、各 CAD 製品の電子納品機能から出力した電子納品情報が、電納ヘルパー⁺で選択している電子納品要領に適合していない場合は、取り込むことができません。

ご利用の際は、各 CAD 製品のバージョンと対応要領にご注意下さい。